

市民協働情報誌

まちづくり しよ!

令和4年度 市民協働事業 採択団体のご紹介



子育てネットワーク佐倉子育て応援団

団体概要

平成15年に市が企画した「子育て養成リーダー講座」を受講したメンバーが“その後もつながりを持とう!”と立ち上げた団体で、今年で設立19年目となります。佐倉市内で子育てに関わる活動をしている団体や子育てサークル、個人が参加しており、現在は19名のメンバーで活動しています。いろいろな年代の方がいて、背景も様々ですが、子どもたちのためにどうしたらいいか?ということをも真面目に考えている熱い人が多いです。

加入団体の活動と、保育園の園開放や子育て支援センターなどの情報が一目でわかるように、毎月子育てカレンダーの作成(※現在休止中)をし、子育て中の方も安心して参加できるように保育つきで学習会を行うなど、子育て中の方が孤立することなく、参加できるところに出かけてもらえたらという思いで取り組んでいます。

他の団体の方と交流することで、課題が見つかり、ヒントを頂くこともあります。また、若い方からエネルギーをもらうこともあります。新型コロナウイルスの影響で今まで通りの活

動ができない団体も多かったのですが、今はだんだんと交流ができるようになり、疎遠になっていた会員同士も再会できるようになりました。主催する事業では

なくてもお互いに協力することで、いろいろな方との出会いがあり、交流や活動の幅が広がります。新型コロナウイルス感染拡大以降作成できなかった子育てカレンダーを、今後は計画の急な変更にも対応できる電子版にしていこうと考えています。

正会員1,200円(個人・団体同じ)、賛助会員1口1,000円

※主催行事や交流会への参加、各団体との情報共有ができます。無理のない範囲でぜひご参加ください。



今年度の事業紹介

ニューノーマル時代における子育て団体の連携事業 子どもの遊びを大切に地域で子育て

令和4年7月18日(月)

〈午前〉映画「あそびのレンズ」上映会

@志津コミュニティセンター大会議室

午前1回 午後2回 各回定員50人で上映

〈午後〉1dayプレーパーク@ユカリが丘南公園

子どもの人権ノートやリーフレット、外遊びMAPを配布しました。



映画「あそびのレンズ」はプレーパークに集うお父さん、お母さんによって製作されました。(※以下感想)

○子どもの頃のワクワクした気持ちを思い出しながら、あそびのレンズを磨いていき、子どもたちと接していきたい。

○子どもは遊んで育つ。子どもの生き生きとした表情を見逃さないこと、自分たち(夫婦)の子育ての形を見つけること等々、現代社会の問題、必要なテーマがぎゅっと詰まった映画でした。

○子育て中の皆さんにぜひ観て欲しい。未来を担う子どもたちは地域の宝です。地域みんなで育てていたい。

1dayプレーパークでは、プレーワーカーの関戸



博樹さんのアドバイスのもと、散水ホースを活用して、シャワーやプール、食紅を使った色水遊び、ペットボトルを使った水鉄砲、段ボール遊びなどであそびの幅が広がりました。

〈ポストイットで書いてもらった感想やスタッフへ一言〉
楽しかった/穴掘りを頑張った/タイヤのブランコが楽しかった/水遊び・水鉄砲が楽しかった/子どもたちが喜んでた/公園全体で宝さがしゲームや水遊び最高/いろいろなところでこうしたことが広がっていい/ニュージーランドの週末の公園で賑わっていたようにいつもこんな風だったらいい

【イベント紹介】

・子育てフォーラム

1月中旬 場所未定 (オンライン併用予定)

テーマ: 子どもの人権、子どもを取り巻く環境、こどもにとっての遊びの意義

子どもの居場所、プレーパーク、海外の事例

【主な活動】

・毎月第4日曜日の夜にオンライン交流会

市内だけでなく、他県の市民活動している方や子どもを取り巻く行政の方のお話も伺っていく予定です。

NPO法人ほっとすぺーす・つき

団体概要

「NPO法人ほっとすぺーす・つき」は、「ここにすればほっとできる」をコンセプトに、大人も子供も、日常生活や学校生活での困りごとを気軽に話せる場所を目指して2014年4月に活動を開始した団体です。様々な事業の一つである「子育てにっこりタイム㊦さくら」は、訪問活動をして仲間たちが「訪問」というハードルの高さを感じ、自宅に招き入れるのが難しい親子のために、来てもらう場を提供したいという思いから始まった事業です。現在は10名のメンバーが活動しており、利用者とボランティアとの交流の場、利用者同士の交流の場、ボランティア同士の交流の場であり、だれもが支え合える場となっています。

メンバー自身の子育て中の不安や失敗を伝えることで、相談者の気持ちがほぐれたときや笑顔が戻ったときに、子育てで失敗した経験も誰かの役に立つことがあるのだとやりがいを感じることができます。

今後も、リーフレットやしおりの置き場、配布方法を増やすことで団体の活動の情報を広く知ってもらいたいです。そして誰もが寄り添い相談できる人がいて、人と比べず、安心して我が子を見守ることができる、そんな場所を提供していければと思っています。



今年度の事業紹介

「子育てにっこりタイム ㊦ さくら」

日 時：毎週金曜日（祝祭日を除く）午前10時～正午

場 所：「ほっとすぺーす・つき」にて

参加者：・就学前のお子さんがいる親子

・悩みを抱えた母・父

・ボランティア及び利用者

内 容：・子どもを遊ばせながら親と話しをする

・親同士の交流の場

・ボランティアと利用者の交流・作業の場（例：手作りおもちゃ・入園に必要なバック作り等）

・ボランティアの情報共有



親子で遊んだり、子どもの遊びを見守ったりしながら、ゆったりと落ち着いて話ができる場所を作り、心理的ストレスを軽減させることで、親子関係を円滑化させます。「ほっとすぺーす・つき」メンバーの子育て経験をもとに、利用者親子を心からいっしょくしみ、時には共に泣き笑い、子育てを応援したいという思いで活動しています。メンバー皆、すぐれた特技を身につけており、活力に満ちています。

今年度は、しおりや案内板などを作ったり、イベントを利用したりして、広く事業の情報を発信し、認知度を高めていきたいと思っています。また、研修等を通してボランティアの手技向上も目指していきたいです。



市民協働事業助成金について

市民公益活動団体が、市の課題解決・地域活性化に向け、その知識・技術を生かし、自主的・主体的に取り組む事業が、助成金の交付や市職員等派遣支援を受けられる制度。

応募できる 団 体

市内のNPO・ボランティア団体が対象。申請には「市民協働事業のための市民公益活動団体」登録が必要。登録要件は、営利や宗教を目的としていない、団体の運営・代表者の選考方法に関する規定が定められている、団体の財産が構成員の財産とは別に定められている等。

対象事業

市民公益活動が主体となる事業、地域の活性化に資する事業、社会や地域の課題解決が図られる事業、市の主要課題に該当する事業

対象外の事業

定期的、または継続的に実施されている親睦行事や祭礼
国、県、市の他の助成の対象になった経費 等

支援内容

助成金の交付(上限50万円、補助率1/2以内、専門家等の技術的な支援(職員派遣等))

応 募

4月頃に事業の募集を行う予定です。広報やホームページをご覧ください。

お問い合わせ

佐倉市役所自治人権推進課 佐倉市海隣寺97 ☎043-484-6127 市民活動推進班

2022 市民公益活動ポスター展

今年も公益活動団体の情報発信の場としてポスター展を開催します！

- ① 令和4年11月12日(土)～16日(水)
イオンタウンユーカリが丘 東街区3階
- ② 令和5年1月21日(金)～27日(金)
JR佐倉駅 まちづくりギャラリー
- ③ 令和5年2月11日(土)～16日(木)
志津公民館2階 (志津市民プラザ内)

第3回 婚活イベント

今年度最後！佐倉市婚活イベント第3弾！

12月中旬頃開催予定

美味しい料理を楽しみながら、
素敵な出会いを探してみませんか？
詳しくは佐倉市婚活支援協議会
ホームページでご確認ください。

